



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月29日

上場会社名 富士通フロンテック株式会社
 コード番号 6945 URL <https://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川上 博矛

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 堀部 達夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 2020年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	68,147	7.3	416	67.9	175	87.4	1,146	
2019年3月期第3四半期	73,484	3.6	1,296	58.8	1,393	55.9	700	68.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,126百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 1,271百万円 (48.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	47.83	
2019年3月期第3四半期	29.23	29.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	66,816	46,016	68.0	1,893.69
2019年3月期	73,695	47,642	63.8	1,965.35

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,406百万円 2019年3月期 47,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		11.00		11.00	22.00
2020年3月期		11.00			
2020年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,000	1.3	2,700	3.1	2,200	17.3	250	84.0	10.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	24,015,162 株	2019年3月期	24,015,162 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	37,215 株	2019年3月期	91,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	23,970,901 株	2019年3月期3Q	23,948,119 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1)四半期連結貸借対照表	5
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、全体としては緩やかな拡大基調であったものの、米中貿易摩擦などによる世界経済の不安定化など依然として先行き不透明な状況が続いております。このような状況のもと、連結売上高につきましては、国内では現金管理運用サービスやせりシステムなどが貢献したものの、営業店端末の減少やt o t o端末の展開一巡などにより減収となりました。海外では前年度に欧米向けリサイクルユニットの大口需要があったことから減収となりました。これらにより、連結売上高は68,147百万円（前年同期比7.3%減、5,337百万円の減）となりました。

連結営業損益につきましては、売上構成の変化や価格競争の激化などにより416百万円の利益（前年同期は1,296百万円の利益、879百万円の減少）となりました。また、連結経常損益は為替差損を計上したことなどにより175百万円の利益（前年同期は1,393百万円の利益、1,218百万円の減少）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は事業構造改善費用を特別損失として計上したことなどにより、1,146百万円の損失（前年同期は700百万円の利益、1,846百万円の悪化）となりました。

① 当第3四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2018年度 第3四半期連結累計期間 〔2018年4月1日～ 2018年12月31日〕		2019年度 第3四半期連結累計期間 〔2019年4月1日～ 2019年12月31日〕		前年同期比	
	売上高	売上高比(%)	売上高	売上高比(%)	増減額	増減率(%)
売上高	73,484	100.0	68,147	100.0	△5,337	△7.3
国内	52,309	71.2	48,258	70.8	△4,050	△7.7
海外	21,175	28.8	19,888	29.2	△1,287	△6.1
営業損益	1,296	1.8	416	0.6	△879	△67.9
経常損益	1,393	1.9	175	0.3	△1,218	△87.4
特別損益	△75	—	△1,480	—	△1,405	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	700	1.0	△1,146	—	△1,846	—

2019年度第3四半期累計期間の平均為替レート：108.67円/米ドル、15.60円/中国元
2018年度第3四半期累計期間の平均為替レート：111.14円/米ドル、16.61円/中国元

②セグメント別の概況

当第3四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

＜セグメントの変更について＞

2019年4月1日付の組織変更に伴い、第1四半期よりセグメント区分を変更しております。詳細につきましては、p.11「セグメント情報等」をご参照ください。なお、前年度分について当連結累計期間と比較可能となるよう組替え表示を行っております。

＜グローバルプロダクトビジネス＞

(単位：百万円)

	2018年度 第3四半期累計	2019年度 第3四半期累計	前年同期比	
			増減率(%)	
売上高	43,026	38,855	△4,171	△9.7
メカトロニクス	20,331	18,537	△1,794	△8.8
システムプロダクト	22,695	20,318	△2,376	△10.5
営業損益	454	△411	△865	

グローバルプロダクトビジネスの連結売上高は38,855百万円（前年同期比9.7%減、4,171百万円の減）となりました。

内、メカトロニクスにつきましては、前年度に欧米向けリサイクルユニットの大口需要があったことなどから、減収となりました。システムプロダクトにつきましては、流通向け中型ATMや公営競技向けサービスビジネスが堅調に推移したものの、営業店端末の売上高が減少したことやt o t o端末の展開が前年度で一巡したことなどから、減収となりました。

損益につきましては、売上構成の変化や価格競争の激化などにより連結営業損失411百万円と前年同期比では865百万円の悪化となりました。

＜ソリューション・サービスビジネス＞

(単位：百万円)

	2018年度 第3四半期累計	2019年度 第3四半期累計	前年同期比	
			増減率(%)	
売上高	29,388	28,088	△1,299	△4.4
サービスインテグレーション	21,045	20,845	△199	△0.9
フロントソリューション	8,343	7,242	△1,100	△13.2
営業損益	2,221	1,905	△316	

ソリューション・サービスビジネスの連結売上高は28,088百万円（前年同期比4.4%減、1,299百万円の減）となりました。

内、サービスインテグレーションにつきましては、現金管理運用サービスの売上高が増加したことに加え、中古車市場向けせりシステムの他、様々な業種向けS Iビジネスが伸長したものの、流通店舗向けATMサービスの稼働台数が減少したことなどから、減収となりました。フロントソリューションにつきましては、決済ソリューションが堅調に推移したことに加え、手のひら静脈認証が好調に推移したものの、前年度にあったモバイル端末などの大口需要が一巡したことなどにより減収となりました。

損益につきましては、減収影響などにより連結営業利益1,905百万円と前年同期比では316百万円の減少となりました。

＜その他＞

その他ビジネスには、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品などが含まれており、連結売上高 1,203 百万円（前年同期比 12.5%増、133 百万円の増）、連結営業損失 5 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産の状況

(単位:百万円)

	2018年度 連結会計年度末 (2019年3月31日) 金額	2019年度 第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日) 金額	増 減	
			金額	増減率(%)
資産合計	73,695	66,816	△6,879	△9.3
負債合計	26,053	20,799	△5,253	△20.2
純資産合計	47,642	46,016	△1,625	△3.4

自己資本比率(%)	63.8	68.0	4.2
-----------	------	------	-----

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は 66,816 百万円と、前年度末から 6,879 百万円の減少となりました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことなどにより減少いたしました。負債合計は 20,799 百万円と、買掛債務の支払いなどにより前年度末から 5,253 百万円減少いたしました。純資産合計は 46,016 百万円と、純損失の計上などにより前年度末から 1,625 百万円減少いたしました。

その結果、自己資本比率は、68.0%と前連結会計年度末から 4.2 ポイント増加いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2018年度 第3四半期連結累計期間 (2018年4月1日～ 2018年12月31日)	2019年度 第3四半期連結累計期間 (2019年4月1日～ 2019年12月31日)	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	519	3,400	2,881
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,048	△1,278	1,770
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,338	△1,168	170
IV. 現金及び現金同等物の期末残高	16,434	16,323	△111

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、3,400 百万円となりました。売掛金の回収が前年と比べ増加したことなどにより、前年同期比では 2,881 万円の収入増となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、△1,278 百万円と、前年同期比では 1,770 百万円の支出減となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,168 百万円となりました。

現金及び現金同等物の期末残高は 16,323 百万円となり、前年同期比では 111 百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2019年10月28日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,695	6,969
預け金	8,745	9,383
受取手形及び売掛金	23,642	15,754
製品	6,046	5,318
仕掛品	3,160	3,642
原材料及び貯蔵品	3,935	4,328
未収入金	752	577
その他	234	418
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	53,211	46,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,096	2,190
機械装置及び運搬具（純額）	490	422
工具、器具及び備品（純額）	6,035	6,578
土地	2,457	2,463
建設仮勘定	2,491	1,711
有形固定資産合計	13,571	13,366
無形固定資産		
のれん	785	653
ソフトウェア	2,399	2,263
その他	916	821
無形固定資産合計	4,102	3,738
投資その他の資産		
投資有価証券	274	455
繰延税金資産	2,153	2,479
その他	415	417
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	2,809	3,319
固定資産合計	20,483	20,424
資産合計	73,695	66,816

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,142	9,167
短期借入金	3	226
リース債務	950	1,210
未払金	3,497	3,373
未払費用	2,661	1,379
未払法人税等	485	127
役員賞与引当金	52	6
資産除去債務	-	6
事業構造改善引当金	-	167
その他	862	1,108
流動負債合計	22,655	16,775
固定負債		
長期末払費用	164	71
リース債務	2,650	3,406
役員退職慰労引当金	31	29
退職給付に係る負債	322	289
資産除去債務	127	138
繰延税金負債	101	89
固定負債合計	3,397	4,024
負債合計	26,053	20,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,214	8,214
利益剰余金	30,943	29,256
自己株式	△130	△53
株主資本合計	47,484	45,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	133
為替換算調整勘定	△57	△188
退職給付に係る調整累計額	△490	△413
その他の包括利益累計額合計	△465	△468
新株予約権	182	153
非支配株主持分	440	456
純資産合計	47,642	46,016
負債純資産合計	73,695	66,816

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	73,484	68,147
売上原価	59,132	55,503
売上総利益	14,352	12,643
販売費及び一般管理費	13,056	12,227
営業利益	1,296	416
営業外収益		
受取利息	24	34
受取配当金	5	2
為替差益	41	-
受取賃借料	55	9
投資有価証券売却益	26	-
雑収入	30	39
営業外収益合計	183	86
営業外費用		
支払利息	41	85
為替差損	-	188
固定資産除売却損	1	6
移設撤去費用	27	9
雑支出	16	37
営業外費用合計	86	327
経常利益	1,393	175
特別損失		
減損損失	37	-
事業構造改善費用	25	1,480
退職給付制度の移行に伴う損失	13	-
特別損失合計	75	1,480
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,318	△1,304
法人税、住民税及び事業税	258	205
法人税等調整額	342	△389
法人税等合計	600	△184
四半期純利益又は四半期純損失(△)	717	△1,120
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	26
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	700	△1,146

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	717	△1,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37	51
繰延ヘッジ損益	△10	-
為替換算調整勘定	155	△133
退職給付に係る調整額	371	76
その他の包括利益合計	553	△5
四半期包括利益	1,271	△1,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,247	△1,149
非支配株主に係る四半期包括利益	23	23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,318	△1,304
減価償却費	2,517	2,809
のれん償却額	194	114
減損損失	37	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△337	71
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6	△2
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△34	△46
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	25	167
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25	△59
株式報酬費用	50	33
受取利息及び受取配当金	△29	△36
支払利息	41	85
為替差損益(△は益)	△5	△9
投資有価証券売却損益(△は益)	△26	-
固定資産除売却損益(△は益)	1	6
売上債権の増減額(△は増加)	△2,125	7,827
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,037	△205
未払費用の増減額(△は減少)	△1,397	△2,095
仕入債務の増減額(△は減少)	3,515	△4,858
未払金の増減額(△は減少)	385	1,080
その他	180	417
小計	1,254	3,995
利息及び配当金の受取額	29	37
利息の支払額	△41	△84
法人税等の支払額	△723	△547
営業活動によるキャッシュ・フロー	519	3,400
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,837	△1,947
有形固定資産の売却による収入	1,313	1,339
無形固定資産の取得による支出	△588	△555
投資有価証券の取得による支出	-	△112
投資有価証券の売却による収入	56	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7	-
貸付けによる支出	△45	△81
貸付金の回収による収入	52	83
その他投資活動による支出	△17	△26
その他投資活動による収入	9	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,048	△1,278

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2	221
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△57	△0
配当金の支払額	△526	△526
リース債務の返済による支出	△750	△856
非支配株主への配当金の支払額	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,338	△1,168
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	△41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,816	912
現金及び現金同等物の期首残高	20,251	15,411
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,434	16,323

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクトビジネス	ソリューション・ サービスビジネス				
売上高	38,855	28,088	1,203	68,147	—	68,147
営業利益又は 営業損失(Δ)	△411	1,905	△5	1,487	△1,070	416

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△1,070百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△1,070百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等でありま

②報告セグメントの変更等に関する事項

当社は世界的なキャッシュレス化の進展、決済手段の多様化、少子高齢化・働き方改革を背景とした自動化・省力化ニーズの高まりなど当社グループを取り巻く環境の変化を踏まえ、幅広い業種のお客様の変革を支える体制の強化を図ることを目的に、2019年4月1日付で組織体制を変更いたしました。

これに伴い、報告セグメントを従来の「グローバルプロダクトビジネス」、「サービスインテグレーションビジネス」、「パブリックソリューションビジネス」、「フロントソリューションビジネス」から「グローバルプロダクトビジネス」、「ソリューション・サービスビジネス」に変更しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

最近における四半期毎の業績の推移

2020年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2019年4月~2019年6月	2019年7月~2019年9月	2019年10月~2019年12月	2020年1月~2020年3月
売上高	21,165	26,644	20,337	
売上総利益	3,264	5,627	3,751	
営業利益又は損失(△)	△947	1,575	△210	
経常利益又は損失(△)	△1,204	1,517	△136	
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△1,204	25	△124	
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△930	△73	△142	
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△38円84銭	△3円05銭	△5円96銭	

総資産	69,882	71,725	66,816	
純資産	46,275	46,237	46,016	
1株当たり純資産	1,906円52銭	1,903円73銭	1,893円69銭	
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	947	1,018	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△151	△547	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△312	△465	
現金及び現金同等物期末残高	15,799	16,279	16,323	

2019年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2018年4月~2018年6月	2018年7月~2018年9月	2018年10月~2018年12月	2019年1月~2019年3月
売上高	21,406	26,326	25,751	28,817
売上総利益	3,751	5,590	5,010	5,715
営業利益又は損失(△)	△469	1,245	520	1,322
経常利益又は損失(△)	△382	1,361	415	1,265
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△395	1,361	353	1,265
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△397	914	183	862
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△16円60銭	38円18銭	7円66銭	36円07銭

総資産	69,166	72,270	74,460	73,695
純資産	46,160	47,033	46,835	47,642
1株当たり純資産	1,902円94銭	1,940円44銭	1,931円98銭	1,965円35銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	285	182	50	△464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,384	△1,343	△319	△321
財務活動によるキャッシュ・フロー	△518	△343	△476	△240
現金及び現金同等物期末残高	18,707	17,246	16,434	15,411